

# 業務部速報

発信者》JREU  
仙台地本業務部 / 湯ノ目  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴岡1-4-3  
TEL 022-297-0155  
FAX 022-291-3070  
JR 031-3981~3  
FAX 031-3980  
2018年 10月 30日

## 2018年度 申3号 JR東労組仙台地本第34回定期大会の発言等に基づく申し入れ 提出について

2018年10月30日付で、下に記載の通りの申し入れを仙台支社に提出します。交渉日程や交渉内容などは、わかり次第、別途お知らせいたします。不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

### JR東労組仙台地本第34回定期大会の発言等に基づく申し入れ

私たちJR東労組仙台地方本部は、7月7日、第34回定期大会を開催し、総括と向こう1年間の方針を確立しました。

大会においては、各支部大会や分会大会も含めて、18春闘「大敗北」の総括と労働組合として職場の将来像に向けた議論、職場実態やグループ会社も含めた安全とサービスの向上への課題の発言、転勤問題や出向についてやエルダー勤務に関する発言等や、職場などにおける一部上司からの安全や業務を阻害される言動も出され、多岐にわたり、職場の問題は山積しています。

「変革2027」が示され、8月30日には「乗務員勤務制度の見直し」並びに「賃金制度の改正」について、本部・本社間で議事録確認を締結、協定に調印し妥結されています。7月1日には「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化」が実施されており、営業職場においては委託拡大等の実施も行われています。今現在、大きな変化点であると認識し、職場現実や施策などに真摯に向き合っていきたいと思えます。

したがって、以下のとおり申し入れますので、真摯な回答を求めます。

#### 記

- 1、誤解を招くような事象を含めて、JR東労組に加入していることや加入することを理由に、試験・昇進・転勤等に関わる不利益扱いや、一部管理者による利益誘導や労働組合脱退を促すような言動を労使で防止すること。
- 2、各系統のエルダー本体勤務枠拡大施策における、この間の実績と今後の考え方を明らかにすること。また、転勤・出向含め、本人希望を最大限考慮し、丁寧に面談を行い、前広に情報提供すること。
- 3、「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化」に関しての現状における成果と課題を明らかにすること。
- 4、この間のワンマン運転に関する成果と課題について明らかにすること。また、中・長編成ワンマン運転に関しての現時点の考えと、531系の車側カメラについて今後の取り扱いを明らかにすること。
- 5、郡山総合車両センター会津若松派出における職場の年齢構成の認識と将来展望を示すこと。また、「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」以降、各職場におけるグループ会社のプロパー限定運転士の養成計画と状況について明らかにし、要員需給に対する認識を明らかにすること。

以上